

### 【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意  
(1) 外用のみに使用すること。  
(2) 本剤は効能効果、用法用量に従い、希釈して使用すること。  
(3) 眼に入らないように注意し、入った場合は水で良く洗い落とすこと。  
(4) 原液または濃厚液が皮膚に付着した場合には腐蝕及び吸収され、中毒症状を起すことがあるので良く洗い落とすこと。
2. 副作用  
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。  
その他の副作用  
過敏症(頻度不明)：発疹等の過敏症状  
このような場合には使用を中止すること。
3. 適用上の注意  
(1) 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。  
(2) 長時間又は広範囲に使用しないこと。  
(3) 密封包装、ギブス包装、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないこと。

### 【薬効薬理】

本剤は、使用濃度においてグラム陽性菌、グラム陰性菌、結核菌には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び大部分のウイルスには殺菌効果はない。

### 【取扱上の注意】

1. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐蝕を防止するために0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
2. 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
3. 誤飲を避けるため、保管及び取り扱いには十分注意すること。

火気厳禁

第3石油類・危険等級Ⅲ・水溶性

## 殺菌消毒剤

# 劇薬 日本薬局方 液状フェノール 液状フェノール「ヤマゼン」 Liquefied Phenol "Yamazén"

500ml



製造販売元  
**山善製薬株式会社**  
大阪市中央区道修町2丁目2番4号

2008年5月改訂

日本標準商品分類番号 872619、877322

承認番号 16100AMZ01643000  
薬価基準取載  
販売開始 1971年11月  
再評価結果 1982年8月

貯法等：遮光保存  
気密容器

【禁忌】(次の部位には使用しないこと)  
損傷皮膚及び粘膜

【組成・性状】 日局フェノール88.0%以上を含む  
本剤は無色又はわずかに赤色を帯びた液で、特異なにおいがある。  
エタノール、エーテルまたはグリセリンと混和する。  
グリセリンの等容量混液は水と混和する。  
皮膚を浸して白くする。  
光、または空気によって徐々に暗赤色となる。

### 【効能・効果】【用法・用量】

本剤をそれぞれ下記濃度に希釈して使用する。

効能・効果	本剤希釈倍数(フェノール含量)
手指・皮膚の消毒	45~60倍(1.5~2%)
医療用具、手術室・病室・ 家具・器具・物品等の消毒	18~45倍(2~5%)
排泄物の消毒	18~30倍(3~5%)
下記疾患の鎮痒 痒疹(小児ストロフルスを 含む)、じん麻疹、虫さされ	45~90倍(1~2%) 又は2~5%軟膏として用 いる。

製造番号

使用期限



GS1-RSS



JAN